

JOB REPORT

ホテルの繁殖にソーラーポンプがお手伝い

沖縄のモノレール工事の集約基地となる所に沖縄で初めてのホテルを呼ぼうという構想が持ち上がった。ホテルのためにできるだけ自然に優しいエネルギーをとることでソーラー式のポンプが採用されることになり、桜川に相談が持ち込まれ、このたび沖縄県の沖縄都市モノレール株式会社様へソーラーポンプを納入することになった。

今回の対象となるポンプは小形ではあるが、制御機能はソーラーと商用電源の切り替えを自動で行えるようにし、気候の様々な変化にも対応できるように工夫した。沖縄では初の試みということで、ホテルが呼べるようになるれば、その一翼を担うソーラーポンプの働きは大きなものとなる。



ポンプ仕様 水中モータポンプ
AC90V・400W
揚程 12m・水量 55 l/min
ソーラーモジュール 15V X 6枚
インバータ制御盤 一式
納入先 沖縄都市モノレール株式会社様